

令和元年度事業報告

自：平成 31 年 4 月 1 日

至：令和 2 年 3 月 31 日

当事業年度における我が国経済は、米中貿易摩擦の影響を受けて輸出関連を中心に苦戦を強いられ、経営上の悩みが人材不足から受注不安定へ移行してきたところで、今年に入って新型コロナウイルスが発生・拡大し、まさに混沌としております。

このようななか、協会としましては、業界の体質強化とさらなる成長を目指し、日々会員各位が抱えている課題に対処すべく、人材の育成・確保支援や自動化・省力化推進、働き方改革への対応支援等を重点目標とし、9本の柱の事業について各々の委員会でも活動してまいりました。

即ち、モノづくり人材育成対策事業では、小学児童を対象とした「モノづくりサマースクール」、工業系生徒向けの工場見学や高校教諭・産業界との懇談会、在職者向け技術・技能向上に向けた「きでんスクール」等の研修会を実施してまいりました。また、中学生の企業見学会や出張講演会を開催するとともに、普通高校も含む県下全域の進路指導担当教員を対象とした企業見学会を開催しました。さらに、小規模企業従業員の技術力向上を図るため、モノづくりマイスターを派遣しました。

新分野進出支援事業では、自動車製造ラインの視察や医療介護機器、IoTのセミナーを開催するとともに、会員企業が開発した医療機器を「富山県ものづくり総合見本市」へ出展しました。また、自動化・省力化を推進するため、研究会を立ち上げ、積極的に研修や視察を行いました。

「ME X 金沢」は、協会の重点事業として第 57 回目を数え、工作・加工機械および電機・電子関連機器の流通促進と技術交流の場として、日本海側随一の専門見本市となっております。期間中、海外バイヤー商談会に加え、新たに、セミナーの開催や県内外に進学した県内出身学生に県内企業を理解してもらうことによって UI ターン就職を促す特別企画を行いました。

企業巡回を中心とした経営技術相談事業では、働き方改革の取り組み支援のために、相談窓口を設置するとともに、巡回指導やセミナーを開催しました。国際化関連事業では、引続き海外先進地（企業）及び地元進出企業との国際交流・視察を行い、平成 29 年度発足のタイ・AEC ビジネス推進部会では同地域で事業を行う会員企業間の情報交換の場としての役割を果たしてまいりました。中国では商談会を実施するとともに、石川県との交流協定を締結している江蘇省において地元業界団体との意見交換会を開催しました。環境対策事業では、環境先進地視察に加え、国内外の環境ビジネスの概況を探り、業界組織連携事業では業界振興懇談会において業界の喫緊の課題を県に要望いたしました。広報・情報提供事業では、協会ホームページを刷新して協会事業活動や各種情報を積極的に発信するとともに、機関誌の定期発行や経営動態調査（DI 調査）を行い、金沢港利用促進事業も継続実施してまいりました。

新型コロナウイルスの影響の長期化が予想されるなか、我々を取り巻く経営環境は一層厳しさを増しておりますが、会員企業・関係機関各位の連携を一層深め、一段の創意工夫を重ねて業界の更なる飛躍を目指したいと考えております。会員各位の協会事業へのご意見・ご指導を引き続きお願い申し上げます。

令和 2 年 6 月 23 日

一般社団法人石川県鉄工機電協会
会 長 菱 沼 捷 二

I 事業実施状況

1 モノづくり人材確保育成対策事業

(1) 産業人材の確保・育成のための支援

新年度の工業系高校の募集定員の維持に向けて、中学校の生徒及び保護者へ本県の基幹産業であるモノづくりのPRを行うとともに、高校生のモノづくり企業への就職を増加させるため、高校教員や保護者の企業見学会を開催した。

①中学生の工業系高校への進学率を高めるための事業

7. 出張講演会

モノづくり企業に勤める若手社員に、企業PR及びモノづくりの楽しさを話していただいた。

開催日	内 容
令和元年 12 月 2 日 (月)	開催校：白山市立松任中学校 参加者数：1 年生、21 名 講 師：(株)北都鉄工 桑山 友梨氏

4. モノづくり企業見学会

中学生とその保護者及び教員を対象に、モノづくり企業見学会を開催した。

地 区	開催日	参加者数	見学先
錦丘中学	令和元年 10 月 24 日 (木)	41 名	PFU テクノワイズ(株)

②高校生のモノづくり企業への就職を増加させるための事業

7. 高校教員の工場見学会の開催(共催：石川県教育委員会)

地元のモノづくり企業を周知すべく、能登・金沢・加賀の3地区の進路指導教員(工業系に限らず)を対象とした企業見学会を開催した。

地 区	開催日	参加者数	見学先
金沢地区	令和元年 11 月 29 日 (金)	28 名	中村留精密工業(株)
能登地区	令和元年 12 月 2 日 (月)	22 名	鹿島興亜電工(株)
加賀地区	令和元年 12 月 3 日 (火)	17 名	コマニー(株)

4. 保護者へのモノづくり企業の理解促進

生徒の保護者にも地元モノづくり企業を周知・理解してもらうため、企業見学会を開催した。

高 校	開催日	参加者数	見学先
石川県立工業高校	令和元年 6 月 13 日 (木)	55 名	共和産業(株)、澁谷工業(株)

(2) 若者モノづくり啓発・ネットワーク構築の推進

次代を担う子供たちにモノづくりに対する興味を持たせるために、小学生を対象にモノづくりの体験教室や企業見学会を開催。また、将来を担う若者や学校関係者との交流・連携を行った。

①モノづくりサマースクール(小学生対象)

地 区	開催日	参加者数	見学先/モノづくり体験教室
加賀地区	令和元年 8 月 1 日(木)	36 名	(株)トランテックス/BT プログラミングロボ
七尾地区	令和元年 8 月 5 日(月)	20 名	(株)タキノ工業所、のと空港/電子オルゴール
金沢地区	令和元年 8 月 7 日(水)	19 名	(株)PFU ProDeS センター/IchigoJam
小松地区	令和元年 8 月 8 日(木)	23 名	(株)ソディック加賀事業所/鋳物キーホルダー

モノづくり体験教室：ポリテクセンター石川、ポリテクカレッジ石川、小松産業技術専門学校

②高校生を対象としたモノづくり講演会及びモノづくり企業見学会の開催

ア.モノづくり講演会

開催日	学校名	学年	参加者数	講 師
令和元年 11 月 3 日(日)	羽咋工業	全	390 名	(株)富士通 IT プロダクツ 総務部長 高田 敏彦氏
令和元年 12 月 5 日(木)	県立工業	2 年	86 名	(株)石川プレート 専務取締役 大友 隆行氏

イ.モノづくり企業見学会

開催日	学校名	学年	参加者数	見学先
令和元年 6 月 5 日(水)	県立工業	3 年	85 名	石川県鉄工団地(協)、 津田駒工業(株)、中村留精密工業(株)
令和元年 6 月 11 日(火)	七尾東雲	3 年	70 名	三協立山(株)、 (株)NTN 宝達志水製作所
令和元年 7 月 9 日(火)	小松工業	1 年	86 名	津田駒工業(株)、(株)トランテックス
令和元年 11 月 20 日(水)	市立工業	2 年	84 名	旭丘団地(協)、 石川県鉄工団地(協)
令和元年 12 月 6 日(金)	大聖寺 実業	1 年	64 名	(株)ソディック加賀事業所、 小松ウオール工業(株)
令和 2 年 2 月 3 日(月)	羽咋工業	2 年	123 名	澁谷工業(株)、(株)北都鉄工 石川サンケン(株)、(株)西野製作所 (株)トランテックス

③工業系高校教諭との意見交換会及び企業見学会の開催

・高校教員の企業見学会

開催日：令和元年 12 月 6 日(金) 午前

見学先：玉田工業(株)、石川県工業試験場

・工業系高校教員との意見交換会

開催日：令和元年 12 月 6 日(金) 午後

会 場：石川県地場産業振興センター

テーマ：求められる学習内容と人材像について ほか

参加者：モノづくり企業45社

高校21名(校長5名、教頭2名、教員13名、教育委員会1名)

④工業系高校優良卒業生等の表彰

- ・高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、会員企業に就職する優良卒業生を表彰。表彰式では菱沼会長より表彰状及び記念品を贈呈した。

開催日：令和2年2月20日(木)

場 所：石川県鉄工会館 2階 会議室

学校名	学 科	氏 名
石川県立大聖寺実業高等学校	電子機械科	奥村 健心
石川県立小松工業高等学校	機械科	西山 青空
石川県立工業高等学校	機械システム科	田島 里苑
金沢市立工業高等学校	機械科	越村 慎悠
石川県立金沢北陵高等学校	総合学科	末友 椋太
石川県立羽咋工業高等学校	電子機械科	島崎 安奈
石川県立七尾東雲高等学校	電子機械科	植田 和宏

- ・石川職業能力開発短期大学校を優秀な成績で卒業し、県内の鉄工機電業界に就職する優良卒業生に対し、協会会長表彰を実施した。

開催日：令和2年3月13日(金)

会 場：石川職業能力開発短期大学校

表彰者：電子情報技術科 崎田 祐介

生産技術科 古野壮一郎

⑤高校生や学生を対象としたインターンシップやデュアルシステムへの支援

- ・工業高校での「産業連携による人材育成推進」地区部会において、学校と受入企業との連携を促進し、効果的なインターンシップ、及びデュアルシステム実施を支援した。
- ・「ふるさとに学ぶクリエイティブ人材事業」として、内灘高校に講師、又、工場見学先(株山本製作所)を紹介した。

(3)「きでんスクール」の開催(定員20～30名)

「モノづくり」の人材育成を図るため、研修会・講習会を開催、研修内容については、会員アンケートを踏まえ、新たなテーマを加えて実施した。

No.	開催日	テーマ	参加者数
1	4月17日(水)	新人教育(5S活動の基本)	36名
	4月24日(水)	新人教育(5S活動の基本)	41名
2	4月19日(金)	中堅管理者教育	43名
3	4月26日(金)	組織活性化のための「報・連・相」	41名
4	6月21日(金)	☑若手社員レベルUP教育	33名
5	7月26日(金)	部下指導に活かすコーチング	44名
6	7月18日(木)～19日(金)	ISO9001 内部品質監査員養成講座	20名
7	8月23日(金)	☑5Sで仕事のやり方を変えよう!	35名
8	9月13日(金)	わかりやすい原価管理と改善	34名
9	10月11日(金)	☑安全活動の進め方	18名
10	11月15日(金)	☑コミュニケーションスキルUP講座	20名
11	11月29日(金)	製造現場で進めるコスト改善	10名
12	12月13日(金)	生産管理【在庫】	45名
13	1月17日(金)	ムダの発掘と改善	29名
14	2月14日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	39名

(4) 「きでんモノづくり技能継承スクール」の開催(定員10～30名)

会員企業の技能継承に向け、生産現場に従事する若手の技能・技術の習得を目的に、(独)高齢・職業・求職者雇用支援機構(石川職業能力開発促進センター)との共催で短期研修を実施した。

No.	開催日	テーマ	参加者数
1	4月11日(木)～12日(金)	TIG溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)①	8名
2	4月22日(月)～24日(水)	機械図面の見方①	25名
3	4月25日(木)～26日(金)	半自動アーク溶接実践技術(各種姿勢編)①	10名
4	6月11日(火)～12日(水)	マイコン制御システム開発技術(Arduino編)	5名
5	6月17日(月)～19日(水)	機械図面の見方②	26名
6	7月24日(水)～26日(金)	ドリル研削実践技術	8名
7	7月24日(水)～26日(金)	有接点シーケンス制御の実践技術	11名
8	7月30日(火)～31日(水)	精密測定技術(長さ測定編)	7名
9	8月5日(月)～6日(火)	生産現場で使う品質管理技法(Excelで学ぶQC)	10名
10	8月21日(水)～23日(金)	有接点シーケンスによる電動機制御の実務	6名
11	9月2日(月)～5日(木)	旋盤加工実践技術(トラブル防止編)	7名
12	10月1日(火)～4日(金)	旋盤の高精度加工技術	7名
13	10月17日(木)～18日(金)	半自動アーク溶接実践技術(各種姿勢編)②	6名
14	11月12日(火)～13日(水)	生産現場の計測器管理実践	3名
15	11月14日(木)～15日(金)	TIG溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)②	9名
16	11月18日(月)～20日(水)	機械加工部品の測定・検査技術	10名
17	12月10日(火)～13日(金)	フライス盤加工技術(エンドミル編)	5名

(5) 次世代経営者人材育成講座の拡充

協会先輩経営者・専門家を講師に、次世代を担う経営者に対し「企業経営上の問題点、若者が働きたい会社とするには如何にあるべきか、これからの経営面での留意点」等を主題に、多岐に亘る内容で開講した。

開催日	内 容	参加者数
令和元年 7 月 31 日(水)	テーマ：ニッチトップ市場での販路開拓 講 師：(株)ヤスジマ 代表取締役社長 安嶋 勲氏	16 名
令和元年 11 月 19 日(火)	テーマ：スポーツの力で石川を元気に！ 講 師：(株)石川ツエーゲン 代表取締役 GM 西川 圭史氏	10 名
令和 2 年 2 月 7 日(金)	テーマ：加賀屋のおもてなし -笑顔で気働き- 講 師：(株)加賀屋 常務取締役 神前 裕氏	19 名

(6) UIターンマッチングの継続推進

熟練技能者不足に直面する状況を踏まえ、「いしかわ就職・定住総合サポートセンター(ILAC)」など関係行政機関と連携して、都市部における本県出身者の確保等に取り組み、新たに、MEX金沢2019において、関東および関西・中京方面の大学の県出身学生を招待して県内企業への理解を深める事業を実施した。

(7) **新**モノづくりマイスターの派遣

主に小規模企業に対し、従業員の技術力向上を図るため、県職業能力開発協会のものづくりマイスターを派遣した。

テーマ	内 容
<機械検査> A社	機械検査作業(測定の基本、TPM等について) 講 師：坂野 保氏(ものづくりマイスター) 期 間：令和1年12月2日～2年3月23日 回 数：8回
<機械検査> B社	機械検査作業(測定の基本、図面の見方など) 講 師：坂野 保氏(ものづくりマイスター) 期 間：令和2年3月5日～3月31日(最終、6月4日) 回 数：3回
<汎用旋盤加工> C社	普通旋盤加工の基礎 講 師：横山 義雄氏(ものづくりマイスター) 期 間：令和1年12月19日～2年3月19日 回 数：10回

2 新分野進出支援事業

(1) 新分野への参入・展開の継続推進

業界の新分野進出を図るため、将来に向けて新たな産業分野展開に向けた取り組みを関係機関の協力のもと実施。

①医療・健康機器分野

7. 展示会の出展

開催日	内 容
令和元年 10 月 31 日(木) ～11 月 2 日(土)	富山県ものづくり総合見本市 2019 への出展 会 場：富山産業展示館(テクノホール) 内 容：医療健康機器の出展 参加者：会員企業 7 社及び事務局 出展者：478 社・団体 入場者：25,981 名

4. 医工融合技術を生かした医療機器の創製に関する研究会の開催

主 催：金沢工業大学「医工融合技術研究所と合同開催

会 場：金沢工業大学八東穂キャンパス

開催日	内 容
<第 1 回(19 回)研究会> 令和元年 6 月 21 日(金)	テーマ：超弾性合金ワイヤーが可能とする巻き爪の改善 機器具の開発 講 師：人見 泰行氏、井村 隆行氏(マルホ発條工業(株)) テーマ：令和時代における医療機器業界の課題と今後の 可能性 講 師：栗原 大氏(ジョンソン&ジョンソン(株)) 参加者：52 名

＜第2回(20回)研究会＞ 令和元年8月2日(金)	テーマ：軟性内視鏡、画像強調観察技術 BLI・LCI の紹介 講 師：関 正広氏 (富士フィルムメディカル(株) 内視鏡事業部) 参加者：44 名
＜第3回(21回)研究会＞ 令和元年11月15日(金)	テーマ：活動量計による睡眠計測とそれを用いた研究 発表の紹介 講 師：田口勇次郎氏(キッセイコムテック(株)公共・医療 ソリューション部) 参加者：30 名

②自動車機器分野

開催日	内 容
令和元年12月23日(木) ～24日(金)	EV 自動車工場の視察 視察先：日産自動車(株)横浜工場(神奈川県横浜市) 日産自動車(株)追浜工場(神奈川県横須賀市) 参加者：23 名

③航空機分野

メルマガの配信

VR テクノセンターコーデイナータ川合 勝義氏及び川崎重工業(株)航空宇宙カンパニー
岐阜工場社友 榎 達朗氏 発刊の航空機業界の時事メルマガを航空機研究会員に随時
配信

④最新加工技術研究会の開催

金沢工業大学「最新加工技術に関する研究会」と合同開催

会 場：金沢工業大学先端材料創製技術研究所(石川ソフトリサーチパーク)

開催日	内 容
＜第1回(69回)研究会＞ 令和元年8月26日(月)	テーマ：津田駒の新たな挑戦 講 師：大森 充氏(津田駒工業(株)取締役工機技術部長) テーマ：砥石作業面と砥粒摩耗挙動からみる切削特性 講 師：藤本 正和氏(青山学院大学理工学部 機械創造工学科助教) 参加者：62 名
＜第2回(70回)研究会＞ 令和元年11月28日(火)	テーマ：最新工具による金型加工 講 師：保坂光一郎氏、藤原 繁栄氏(三菱日立ツール(株) 開発技術本部) テーマ：微細加工用高精度立形マシニングセンタの最新動向 講 師：木下 巧氏(安田工業(株)技術本部開発部) 参加者：45 名

⑤ **新** ロボット分野：自動化・省力化推進事業

ア. 自動化・省力化推進研究会の開催

開催日・会場	内 容
＜第1回＞ 令和元年8月7日(水) ホテル金沢	テーマ：インダストリアルエンジニアリング視点での自動化 講 師：松本 俊之氏(青山学院大学理工学部 経営システム工学科教授) テーマ：溶融亜鉛めっき工程へのロボット導入活動の事例紹介 講 師：中土 宜明氏(株ディアイスクエア 技術顧問) 参加者：61名
＜第2回＞ 令和元年9月27日(金) 金沢市ものづくり会館	テーマ：ABB ロボティクスジャパンの最新技術と導入事例 講 師：中島秀一郎氏(ABB(株)ロボティクス&ディスクリートオ ートメーション事業本部 事業本部長) テーマ：IoT 導入事例 講 師：難波田隆雄氏 ((公財) ソフトピアジャパン IoT 推進担当) 参加者：51名
＜第3回＞ 令和元年11月1日(金) 金沢東急ホテル	テーマ：IoT 時代に対応したこれからのものづくり ～生産現場でのロボット活用を例に～ 講 師：稲葉 清典氏(ファナック(株)取締役専務執行役員ロ ボット事業本部長) テーマ：FA・ロボットシステムインテグレータ協会の取り組み 講 師：久保田和雄氏 (FA・ロボットシステムインテグレータ協会 会長 三明機工(株)代表取締役社長) 参加者：30名
＜第4回＞ 令和元年12月19日(木) ～20日(金)	ロボット技術の視察 視察先：三菱電機東日本FAソリューションセンター 国際ロボット展(東京ビッグサイト) 参加者：14名
＜第5回＞ 令和2年2月13日(木) ～14日(金)	自動化省力化技術の視察(静岡県静岡市) 視察先：ABB ロボティクス アプリケーションセンター東日本 三明機工(株) 参加者：15名

イ. サプライチェーン強化に向けた機械製造工程別現場改善支援事業

開催日・会場	内 容
令和元年11月6日(水) ～8日(金) 石川県鉄工会館	テーマ：製造業向けロボット・IoT 導入による 生産工程カイゼンセミナー 講 師：横山 考弘氏(株VRテクノセンター) 研修内容：ロボット・IoT を活用したカイゼン基礎 生産工程カイゼンの現状分析、要求仕様を作る 生産工程カイゼン構想仕様を立てる 参加者：15名

(再掲) 令和元年9月27日(金) 金沢市ものづくり会館	テーマ：ABB ロボティクスジャパンの最新技術と導入事例 講師：中島秀一郎氏(ABB(株)ロボティクス&ディスクリートオートメーション事業本部 事業本部長) テーマ：IoT 導入事例 講師：難波田隆雄氏 ((公財)ソフトピアジャパン IoT 推進担当) 参加者：51 名
(再掲) 令和2年2月13日(木) ～14日(金)	自動化省力化技術の視察(静岡県静岡市) 視察先：ABB ロボティクス アプリケーションセンター東日本 三明機工(株) 参加者：15 名

ウ. スマートものづくり応援隊事業

・産業用ロボットシステムインテグレータ基礎研修

開催日：令和元年9月2日(月)～5日(木)座学研修

令和元年9月9日(月)～11日(水)実技研修

会 場：石川県鉄工会館 2階 会議室(座学研修)

(株)オフィスエフエイ・コム東間々田工場(栃木県)(実技研修)

講 師：(株)オフィスエフエイ・コム 金谷 智昭氏 他

参加者：16 名

・現場実践研修

機械系企業1社、食品系企業2社の要望を受け、上記システムインテグレータ基礎研修の受講者が、専門アドバイザーの指導のもとに自動化手順や改善手法を提案した。

<訪問回数及び派遣者数(アドバイザー除く)>

機械系A社3回(4名/回)、食品系B社1回(1名/回)、食品系C社1回(2名/回)

⑥IoT 分野

7. 製造業の経営者・管理者のための基盤強化セミナー(主催：金沢市)共催事業として開催

開催日・会 場	内 容
令和2年1月15日(水) 金沢市ものづくり会館	テーマ：今だから知りたい！IoT・ロボットでの業務改善 講師：金谷 智昭氏(ロボコム(株)取締役) 参加者：33 名

4. IoT セミナー(主催：一般社団法人石川県情報システム工業会：共催事業として開催)

開催日・会 場	内 容
令和元年8月2日(金)	テーマ：Microsoft Azure IoT 最前線 講師：内藤 稔氏 (日本マイクロソフト(株)パートナー事業本部) テーマ：コミュニティ「IoT ビジネス共創ラボ」を活用した IoT ソリューションによるビジネス変革と事例紹介 講師：山平 哲也氏 (ユニアデックス(株)IoT ビジネス開発統括部長)

県地場産業振興センター	テーマ：中小企業の IoT の実現・実装でハマった事例集 講 師：小林 康博氏(㈱金沢エンジニアリングシステムズ 開発部主幹技師) 参加者：83 名
令和 2 年 1 月 29 日(水)	テーマ：サイバーセキュリティ最新事情について 講 師：鈴木 裕信氏(ソフトウェアコンサルタント) テーマ：「セキュリティすごろく」で学ぶセキュリティ対策 セキュリティ対策実践事例紹介 講 師：酒井 正幸氏 (北陸通信ネットワーク㈱事業戦略部長) 参加者：23 名
県地場産業振興センター	テーマ：中小企業における AI 導入の道筋 講 師：米沢 祐司氏 (石川県工業試験場電子情報部主任研究員) テーマ：中小企業での AI 導入事例紹介 講 師：東本 貴武氏(北菱電興㈱機器事業部課長) 松村 幸村氏(創屋㈱技術部) 参加者：90 名
県地場産業振興センター	

ウ. 工大キャンパスの視察

開催日・会 場	内 容
令和元年 11 月 13 日(水)	テーマ：金沢工業大学白山麓キャンパスの取り組み IoT の内容：地方創生に資するため、画像解析を伴う遠隔農業 (アグリテック)を推進、①クリーンな次世代農業の実 現②効率的生産による食品ロス減③自動管理に よる安心安全な食材提供 金沢工業大学白山麓 キャンパス 講 師：河合 儀昌氏(金沢工業大学産学連携局長) 参加者：13 名

(2) 地域(産地)間交流・視察

会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に寄与するため、積極的に県内外を問わず地域(産地)の視察や地域間の交流を行った。

①東京方面

開催日：令和元年 8 月 27 日(火)～28 日(水)

視察先：小原歯車工業㈱(埼玉県川口市)、日本オイルポンプ㈱(埼玉県熊谷市)

参加者：20 名

②環境エネルギー施設の視察(再掲)

開催日：令和元年 7 月 25 日(木)～27 日(土)

視察先：水素利用実証施設(山口県周南市)、日本最大メガソーラ(岡山県瀬戸内市)

参加者：11 名

③EV 自動車工場の視察(再掲)

開催日：令和元年 12 月 23 日(木)～24 日(金)

視察先：日産自動車㈱横浜工場(神奈川県横浜市)、

日産自動車㈱追浜工場(神奈川県横須賀市)

参加者：24 名

3 設備・経営資金支援相談事業

(1) 延払による機械設備貸与

昭和 43 年度から実施している本制度は、設備投資をおこなう機械金属、電機、電子関係の企業および協同組合に対し、経営計画の助言と指導を行うことにより、自主的な安定経営確立に寄与することや新鋭設備の貸与を通じて県内企業の競争力向上を目的に実施している。

- ①新規事業枠 10 億円
- ②現行貸与料 年 2. 75%

<貸与決定状況> 1 社 1 台 44,000 千円

(2) 石川県の利子補給制度

<利子補給率/年>

- ①「一般分」 0. 50%
- ②「生産性向上支援分」「不況業種分」「革新・連携・転換分」
「過疎・準過疎地域分」
いずれか 1 つに該当 0. 75%
- ③上記②のうちいずれか 2 つに該当 1. 00%
- ④上記②のうちいずれか 3 つに該当 1. 25%
- ⑤上記②のうち全てに該当 1. 50%
- ⑥「小規模事業者(従業員数 20 人以下)」は、上記①、②、③、④、⑤に上乗せ
0. 25%

(3) 市及び町の利子補給制度

上記の県の利子補給制度のほか、下記のとおり 11 市 8 町が利子補給を実施。

地 域	利子補給率/年	年上限	期 間
加賀市・羽咋市・津幡町・宝達志水町	1. 40%	60 万円	3 年間
金沢市・七尾市・小松市・白山市・能美市 内灘町・志賀町・中能登町	1. 50%		
穴水町・能登町	1. 75%		
輪島市・珠洲市・かほく市・野々市市・川北町	2. 00%		

4 見本市等開催事業

(1) 第 57 回機械工業見本市(MEX 金沢)の開催

金属工作・加工機械及びその関連機器並びに電機・電子関連機器等の流通促進と技術交流を図り、産業と貿易の振興発展に寄与することを目的とする。

<MEX 金沢 2019> “ものづくり新時代！次の未来へつなぐ技” をテーマに開催

会 期：令和元年 5 月 16 日(木)～18 日(土)

会 場：石川県産業展示館(開会式：4 号館前、会場周回バス運行)

出展者数：216 社(210 社・6 団体) 出展規模：701 小間

来場者数：58,795 名

後 援：石川県、石川県市長会、石川県町長会、石川県商工会議所連合会、
石川県商工会連合会、ジェトロ金沢

協 賛：(一社)日本工作機械工業会、日本精密機械工業会、(一社)日本鍛圧機械
工業会他

①記念セミナー(e-messe kanazawa 連携セミナー)

開催日・会 場	内 容
令和元年 5 月 17 日(金)	テーマ：オムロンが考えるロボット活用によるものづくり革新 講 師：加藤 慎司氏(オムロン(株)営業本部ロボット推進本部プロジェクトリーダー) 参加者数：303 名 1 号館セミナー会場
	共 催：日本機械学会北陸信越支部

②特別企画

7. **新**いしかわ UI ターン促進モノづくり発信事業

県内外に進学した学生に、県内企業を理解してもらい、UI ターン就職を促すことを目的に開催。関東及び関西・中京から大学 2,3 年生を対象に、MEX 金沢に招待し、展示会見学および企業紹介コーナーでの説明とパネルディスカッションを実施。

会 場：3 号館特設会場

対 象：①関東及び関西・中京地域の県内出身大学生(JR 交通費相当額を協会が負担)
関東 7 名、関西 2 名、中京 2 名、信州 1 名
②地元及び隣県の学生および保護者(大学・高専等)

内 容：「企業紹介コーナー」、「パネルディスカッション」の実施

産業展示館 3 号館に「企業紹介コーナー」を設置、16 社が参加。
県内大学の学生等 延べ 378 名参加。

・最終日 18 日(土)に実際に UI ターンで地元企業に就職をした若手社員 6 名によるパネルディスカッションを実施。46 名参加。

アドバイザー：西田 正清氏(澁谷工業(株)取締役人事部長)

パネラー：善田 貴行氏(澁谷工業(株))、竹井 智哉氏(津田駒工業(株))、
松田友維名氏(中村留精密工業(株))、豊本 拓実氏(大同工業(株))、
園原 慎也氏(高松機械工業(株))、上田 耀平氏(株PFU)

司 会：平見 夕紀氏(フリーアナウンサー)

4. 海外バイヤー招聘商談会

開催日：令和元年 5 月 16 日(木)～17 日(金)

会 場：石川県産業展示館 3 号館

バイヤー：8 社 18 名(タイ 1 社、ベトナム 7 社ほか商工省工業局など)

参加企業：23 社(MEX 金沢出展企業、及び会員企業)、商談件数：47 件

その他：5 月 15 日(水)に、ベトナムからの訪問団の企業視察会(澁谷工業(株)、高松機械工業(株))、及び北陸ベトナム相互企業進出促進協会(石川事務局：三谷産業(株))との懇親会を実施

③企画展示

・石川地区大学など教育機関による産学連携の現状を展示

金沢工業大学、石川職業能力開発短期大学校、石川工業高等専門学校、公立小松大学、石川県高等学校教育研究会工業部会

・いしかわモノづくり産業遺産のパネル展示

5 経営技術相談事業

(1) 巡回総合相談及び個別巡回相談

会員企業を巡回訪問し、必要に応じて各関係機関と連携を図りながら会員の直面している課題等に対し、積極的に相談に応じた。

○主な指導内容

- ・会員小規模企業を中心に訪問巡回、訪問時での様々な要望に関係機関の協力を得て対処
- ・融資や機械設備相談を受け、関係機関の協力を得て対処
- ・ホームページ掲載での協会事業 PR や令和元年度公的支援制度等各種助成金制度の PR、特に国の「中小企業ものづくり支援施策」等の案内及び研修内容カリキュラムを周知し、会員企業の利便を図った。(協会 HP <https://www.tekkokiden.jp> に掲載)
- ・DI 調査に付随し主な企業に出向き、定点観測調査を実施

○地域別相談件数

地 区	件 数
加賀市	23
小松市	81
能美市、川北町	58
白山市	126
金沢市	199
野々市市	9
津幡町以北	107
計	603

○内容別相談件数

内 容	件 数
事業計画・業況	215
財務管理改善(貸与等)	29
生産、技術指導	38
研修・人材育成	25
その他	296
計	603

(2) 先進地域(産地)との交流及び視察

会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に資するため、先進地域(産地)の視察や地域間の交流を積極的に行った。

開催日：令和元年 10 月 9 日(水)～10 日(木)

視察先：(株)JMC、多摩川精機(株)(長野県飯田市)

参加者：15 名

(3) 「ビジネスサポートスクール」の開催

経営者向けの「ビジネスサポートスクール」を開催し、令和元年度の県や ILAC(いしかわ就職・定住総合サポートセンター)等の人材確保に対する取り組みや支援策等についてセミナーを実施した。

開催日：平成 31 年 4 月 12 日(金)

- ・「平成 31 年度人材確保に係る支援策について」

石川県商工労働部 労働企画課長 渡辺 駿氏

- ・「高度人材採用の事例紹介について」

いしかわ就職・定住総合サポートセンター

UI ターンサポート石川 統括マネージャー 村 弘行氏

- ・「日本人材機構による支援サービスのご紹介」

(株)日本人材機構創生事業本部 シニアマネージャー 石田 猛士氏

参加者：30 名

(4) 工業デザインの開発力促進

デザインを経営資源と位置づけ、デザイン人材の育成を通じて、国内外市場での競争力のある商品の実現を目指すことを目的に研修会を開催した。

演 題：第1回「製品開発の最新動向の紹介と素材の活かし方」

第2回「棒材・板材の形状設計ノウハウ」

講 師：松岡 由幸氏(日本デザイン学会会長 慶応義塾大学教授)

開催日：第1回 令和元年12月10日(火)

第2回 令和2年1月16日(木)

会 場：石川県鉄工会館

参加者：12社17名

(5) 補助金・助成金の手引きの電子化

国、県、市町をはじめとする令和元年度の公的支援制度等について、リアルタイムに情報を提供するため、協会ホームページ・機関誌「てっこうきでん」に掲載し、経営の参考に寄与した。

また、会員企業の必要に応じ、さらに詳細な制度内容等をFAX等により送付した。

(6) 働き方改革の啓発周知

目的：「働き方改革関連法」の成立に伴い、石川労働局より時間外労働等改善助成金「団体推進コース」の助成を受け、下記について会員企業に周知をおこなった。

テーマ	内 容
時間外労働の上限規制	月45時間、年360時間(原則)、2019年4月1日より施行 (中小企業は2020年4月1日より施行)
年次有給休暇の時季指定	毎年5日(確実に取得)、2019年4月1日より施行
同一労働同一賃金	正規と非正規の不合理な待遇差を禁止、2020年4月1日より施行(中小企業は2021年4月1日より施行)

期 間：令和元年7月2日～令和2年1月31日

内 容：7月に会員企業全員に「働き方改革関連法」に係るアンケートを実施、その結果等も参考にして社会保険労務士(5名)他、専門家に依頼し下記事業を実施した。

ア. セミナーの開催

開催日・会 場	内 容
＜金沢地区 第1回＞ 令和元年7月30日(火) 金沢市異業種研修会館	テーマ：働き方改革関連法案の概要と実務上のポイント 講 師：中宮経営労務マネジメントオフィス所長 中宮 浩之氏 テーマ：働き方改革の挑戦～未来につながる会社づくり 講 師：松本機械工業(株) 生産本部長 宮本 弘和氏 参加者：44名
＜金沢地区 第2回＞ 令和元年12月18日(水)	テーマ：働き方改革法への対応～働き方改革関連法への 対応はお済みですか、その対策のポイント 講 師：中宮経営労務マネジメントオフィス所長 中宮 浩之氏 テーマ：働き方改革への取り組み～IT活用による間接業務 効率化・ワークライフバランスの推進 講 師：津田駒工業(株)経営企画室長 若森 達雄氏

金沢市異業種研修会館	テーマ：働き方改革セミナー～当社の取組事例について 講 師：高松機械工業(株)企画経理部次長 鏑木 一弘氏 参加者：35 名
＜小松地区＞ 令和元年 11 月 5 日(火) 小松市公会堂	テーマ：働き方改革、これだけは知っておきたい 講 師：特定社会保険労務士 高岡 哲夫氏 テーマ：コマツにおける「働き方改革」 講 師：コマツ栗津工場 総務課長 木崎 勇作氏 参加者：36 名
＜小松鉄工団地(協)＞ 令和元年 8 月 6 日(火) 小松鉄工団地(協)研修室	テーマ：とりあえず働き方改革「働き方改革関連法」実施 に対するモノづくり企業の対応について 講 師：特定社会保険労務士 高岡 哲夫氏 参加者：25 名
＜美川機械工業(協)＞ 令和元年 10 月 18 日(金) 美川町商工会館	テーマ：石川県の商工施策について 講 師：石川県商工労働部経営支援課 主幹 山森 博司氏 テーマ：「働き方改革」に対する小規模企業の具体的な改 善点と対応策 講 師：特定社会保険労務士 高岡 哲夫氏 参加者：18 名
＜七尾機械工業組合＞ 令和元年 12 月 13 日(金) 七尾産業福祉センター	テーマ：石川県の商工施策について 講 師：石川県商工労働部経営支援課 主幹 山森 博司氏 テーマ：「働き方改革」に対する具体的な改善点と対応策、 及び外国人労働者受け入れについて 講 師：社会保険労務士 近藤 秀樹氏 参加者：26 名

4. 会員企業指導相談

(巡回相談指導) 5 名の社会保険労務士が 64 社を訪問。

相談内容は 36 協定の内容、残業削減対応への 1 年変形労働のやり方、同一労働同一賃金や残業規制による給与減への時間給→成果給体制への対応など、多岐に亘った。

(相談窓口開設相談) 協会会議室で相談窓口を開催。

第一回(8/20)2 社、第二回(9/30)1 社、第三回(10/28)1 社、第四回(11/26)1 社の
 相談で合計 5 社

6 環境対策事業

(1) 勉強会の開催

開催日・会 場	内 容
＜第 1 回＞ 令和元年 5 月 22 日(水) 明和工業(株)	テーマ：我が社における SDG's の取り組み 講 師：金原 竜生氏 (明和工業(株) バイオ事業部長) 参加者：14 名

＜第2回＞ 令和元年6月3日(月) (株)アクトリー太陽光発電研究所	テーマ：いずれくる水素社会に我々は どう準備すべきか～水素の現状～ 講師：増井 芽氏(株)アクトリー 再生可能エネルギー研究センター長) 参加者：26名
--	---

(2) 環境エネルギー施設の視察

地球温暖化対策の取り組み事例として、山口県では、水素利活用による産業振興と地域づくりの取り組みを視察。又、岡山県では、日本国内最大級となる約235MWの太陽光発電所を視察、一般家庭約8万世帯分の消費量の電力を供給している。

開催日：令和元年7月25日(木)～27日(土)

視察先：水素利用実証施設(周南市公設市場)、イワタニ水素ステーション(山口県周南市)、瀬戸内 KIREI 太陽光発電サイト(岡山県瀬戸内市)

参加者：11名

(3) 環境にやさしい工場団地研究会との連携

モデル団地として先駆的活動をしている旭丘団地(協)、石川県鉄工団地(協)、栗生工業団地振興会及び石川県鋳物工業(協)の継続活動を支援する。

7 国際化関連事業

(1) 国外先進地(企業)及び地元進出企業との国際交流・視察

グローバル化、ボーダレス化の進む世界の現状を視察するとともに、現地企業との交流懇談の場を持つために、海外経済視察団を派遣した。

訪問国：フィリピン(マニラ・セブ)

日程：令和元年11月28日(木)～12月3日(火)

訪問先：EMS Components Assembly Inc. (電子部品等) (ラグナ州ビニヤン市)

Phil-Nippon Technical College (技能実習生訓練施設) (ラグナ州カランバ市)

D.I.D Philippines Inc. (チェーン製造) (バタンガス州サント・トマス市)

YAMAICHI SEIKO PHILIPPINES INC. (射出成型、金型) (同上)

Aboitiz Construction International Inc. (大型製缶) (セブ州バランバン市)

Austal Philippines Inc. (造船) (同上)

現地セミナー：①ジェトロマニラ事務所

②Calamba Steel Center、Mactan Steel Center(住友商事)

③フィリピン科学技術省

参加者：13名

その他：石川県人会との懇親会を開催

(2) 国際経済情勢の把握(セミナー等の開催)

海外に関心のある企業に関係機関の協力を得て、情報提供を行うと共に海外関連の講演会を開催した。

開催日：令和元年10月2日(水)

会場：金沢東急ホテル

テーマ：米中経済摩擦の行方

講師：横山 達也氏 一般財団法人日中経済協会事業開発部次長

参加者：49名

(3) 東南アジア等海外販路開拓の支援

県内企業等が、販路開拓や進出を模索するための海外で開催される展示会(ベトナム)に出展して市場調査や現状を確認するとともに、東南アジア地域でビジネス展開を図る企業のために平成 29 年度に立ち上げた協会の会員で組織する「タイ・AEC ビジネス促進部会」の活動として、講演会、意見交換会、工場見学会などを実施した。

①METALEX VIETNAM 2019(ベトナム・ホーチミン)

会 期：令和元年 10 月 10 日(木)～12 日(土)

会 場：Saigon Exhibition & Convention Center

出展者：5 社(オリエンタルチエン工業(株)、京町産業車輛(株)、澁谷工業(株)、
(株)徳野製作所、松本機械工業(株))

来場者数：15,955 名

商談件数：219 件

②タイ・AEC ビジネス促進部会の開催

開催日・会 場	内 容
＜ベトナム開催＞ 令和元年 6 月 17 日(月) ～18 日(火)	内 容：部会メンバー企業を訪問し、企業視察・意見交換 会を実施。 訪問先：JTEC HANOI、TAMADA VIETNAM、 ジェトロハノイ事務所 参加者：10 名(5 社)
＜第 4 回＞ 令和元年 6 月 21 日(金) ジェトロバンコク事務所	内 容：講演会の開催、会議(情報交換)の実施 テーマ：『技能実習生の訓練と実習後の状況について』 講 師：タイ・アサワラート 梅木考一氏 会議(情報交換)：会社のシステムづくり、10 名以下でも組 織図は持つべきか？仕事の教え方、休暇・ 福利厚生について など 参加者：23 名(14 社)
＜第 5 回＞ 令和元年 9 月 13 日(金) ITAOTEC (THAILAND)	内 容：会議(情報交換)の実施。休日、有給休暇、福利厚 生のアンケート結果による意見交換、取引先・調 達先などの情報交換など その他：部会員企業視察 (ITAOTEC、TSUKIBOSHI THAILAND、 Daido Sittipol) 参加者：会議 20 名(10 社)、工場見学会 17 名、懇親会 30 名
＜第 6 回＞ 令和元年 12 月 13 日(金) 北國銀行バンコク 駐在員事務所	内 容：タイ・AEC 部会における販路開拓事業、今期のボー ナスの査定、タイの景気動向 参加者：18 名(10 社)
＜販路開拓用 パンフレット作成＞ 令和 2 年 2 月～3 月	内 容：タイ AEC 部会の企業紹介(A4 サイズ、4 ページ、折 込み)。会員各社が参加する展示会等で配布。 掲載企業：23 社

③MEX 金沢 2019「海外バイヤー招聘商談会」(再掲)

開催日：令和元年 5 月 16 日(木)～17 日(金)

会 場：石川県産業展示館 3 号館

バイヤー：8 社 18 名(タイ 1 社、ベトナム 7 社ほか商工省工業局など)

参加企業：23 社(MEX 金沢出展企業、及び会員企業)

商談件数：47 件

その他：開催前日の 5 月 15 日(水)にベトナムからの訪問団の企業視察会(澁谷工業㈱、高松機械工業㈱)、及び北陸ベトナム相互企業進出促進協会(石川事務局：三谷産業㈱)との懇親会を実施

④タイ人留学生との交流

開催日：令和元年 11 月 3 日(日)

会 場：金沢市総合体育館

参加者：留学生 11 名(金沢大学)、タイ人従業員 9 名(3 社)、日本人 5 名

内 容：PFU ブルーキャッツに新加入したタイ人モータースポーツ選手の応援を介して、留学生と交流する。

(4) 中国機械分野ビジネスマッチング支援事業

石川県との友好交流協定を締結している中国江蘇省において、地元業界団体である五金機電業界商会と意見交換会を実施するとともに、現地企業と個別商談会を行った。

また、中国へ進出している会員企業を対象に、出展を募集し、FBC 上海モノづくり商談会において、中国現地企業とのマッチング商談と技術交流を実施した。

項 目・開催日・会 場	内 容
＜江蘇省業界団体との交流＞ 令和元年 10 月 21 日(月) 江蘇省工商連合会(南京市)	内 容：当地の業界団体である江蘇省工商連合会とその傘下の五金機電業界商会との意見交換会を実施した。
＜個別商談会＞ 令和元年 10 月 22 日(火) 無錫市内	内 容：無錫市内の現地企業との商談をマッチングした。 参加企業：京町産業車両㈱ 2 社
＜商談会＞ 令和元年 10 月 23 日(水) 上海新国際博覧中心	内 容：FBC 上海モノづくり商談会への参加。 (事前 WEB マッチングによる商談会) 参加企業：6 社(石川可鍛製鉄㈱、かがつう㈱、京町産業車両㈱、㈱共和工業所、㈱タガミ・イーエクス、東亜電機工業㈱) 商談件数：95 件 見積依頼・後日訪問等：14 件
＜販路開拓用 パンフレット作成＞ 令和 2 年 2 月～3 月	内 容：中国に進出する会員の紹介。 会員各社が参加する展示会等で配布。 掲載企業：21 社

8 広報・情報提供事業

(1) 広報・情報提供事業の充実

①機関紙「てっこうきでん」を年4回発行

発行日	主な内容
平成 31 年 4 月 1 日	・会長あいさつ「新しい流れの先頭に飛び込む」 ・MEX 金沢 2019 開催 ・協会トピックス (平成 31 年新年会員懇親会、平成 31 年度石川県予算に対する要望、工業系高校優良卒業生表彰式、「自動化・省力化推進事業」企業視察会、第 3 回タイ・AEC ビジネス促進部会、タイ人留学生との交流事業、ビジネスサポートスクール、環境講演会、自動車セミナー) ・DI 調査結果 ・平成 31 年度研修スケジュール、協会スケジュール ・青年部会だより ・会員情報 [別紙] ・平成 31 年度県の産業振興施策
令和元年 7 月 1 日	・令和元年度通常総会 ・会長あいさつ「時代のスピードに負けず、更なる飛躍を」 ・新役員・委員会正副委員長の紹介 ・MEX 金沢 2019 開催結果 ・令和元年度事業計画補正の概要 ・協会トピックス (ビジネスサポートスクール、環境委員会視察会、新分野進出・環境委員会合同視察会、第 4 回タイ・AEC ビジネス促進部会) ・DI 調査結果 ・研修スケジュール、協会スケジュール ・青年部会だより ・会員情報 [別紙] ・延払による機械設備貸与制度の募集
令和元年 10 月 1 日	・令和元年度業界振興懇談会開催 (会長・知事挨拶要旨、要望内容、講演要旨) ・協会トピックス (「働き方改革関連法」実施に伴う対応に向けて、自動化・省力化の推進に係る事業の実施、環境・新分野合同視察会(山口県・岡山県)、MOT 先進工場見学会(埼玉県)、第 5 回タイ・AEC ビジネス促進部会) ・DI 調査結果 ・経営技術指導委員会セミナー ・小学生モノづくりサマースクール ・青年部会だより ・研修スケジュール、協会スケジュール ・会員情報
令和 2 年 1 月 1 日	・会長あいさつ「熱狂」 ・第 55 回功労者・永年勤続者表彰式を開催 ・青年部会だより ・協会トピックス (モノづくり人材育成対策事業、国際講演会、経営技術指導委員会視察、海外経済視察、第 6 回タイ・AEC ビジネス促進部

	会、METALEX VIETNAM2019、FBC 上海 2019 ものづくり商談 会、働き方改革関連法セミナー、自動化・省力化推進研究会 ・研修スケジュール、協会スケジュール ・DI 調査結果 ・会員情報
--	--

②ホームページの充実

見やすく、わかりやすいホームページ(<https://www.tekkokiden.jp>)にて、会員の皆様に役立つ各種情報や協会事業活動、研修会の案内等をリアルタイムに提供した。

(2) 経営動態調査(DI 調査)、特別調査等の実施・還元

協会会員の景況把握を四半期毎に実施し、集計結果やその動向を分析し、結果を機関紙「てっこうきでん」及びホームページに掲載した。

また、時期にあった特別調査を同時に実施し、その集計結果をもとに関係機関へ周知するとともに国、県等へ要望する。

<特別調査項目>

- ア. 人材採用等について(4～6 月期)
- イ. 米中貿易摩擦による影響について(7～9 月期)
- ウ. 景気変動に対する取り組みに関するアンケート調査(10～12 月期)
- エ. 新型コロナウイルスの影響に関するアンケート調査(1～3 月期)

9 業界組織連携事業

(1) 業界振興懇談会の開催

知事との懇談会

開催日：令和元年 9 月 5 日(木)

会 場：ホテル日航金沢

講演会：テーマ：「最近の金融経済情勢について」

講 師：日本銀行金沢支店長 武田 吉孝氏

要 望：「MEX 金沢(機械工業見本市)開催に対する支援について」

疋田 正一氏(見本市委員長、疋田産業㈱代表取締役会長)

「人手不足対策(人材確保対策・生産性向上対策)の充実について」

明石 巖氏(総務委員長、㈱明石合銅代表取締役会長)

参加者：58 名

(2) 金沢港利用促進活動について

①海外進出先での金沢港利用調査(ポートセールス)

期 間	訪問国	訪問企業
令和元年 7 月 16 日(火)～ 20 日(土)	タイ	15 社(コマツ、大京㈱、長津工業㈱、高松機械工業㈱ 他)
令和元年 8 月 26 日(月)～ 30 日(金)	中国	13 社(澁谷工業㈱、津田駒工業㈱、中村留精密工業㈱ 他)
令和元年 11 月 11 日(日)～ 15 日(金)	ベトナム、台湾	10 社(東亜電機工業㈱、大同工業㈱、東邦ゴム工業㈱ 他)

②金沢港利用促進のための企業巡回

- ・行政による支援等の PR 等 (延べ 63 社訪問)

(3) 優良従業員表彰式の開催

第 55 回従業員功労者・永年勤続者表彰式を開催し、谷本石川県知事、菱沼会長連名の表彰状を授与した。

開催日：令和元年 11 月 27 日(水)

会 場：石川県地場産業振興センター

①表彰者 179 名

(内 訳)

功労者表彰 6 名

勤続 30 年表彰 56 名

勤続 20 年表彰 55 名

勤続 10 年表彰 62 名

②記念講演会

講 師：垣花 渉氏(石川県立看護大学人間科学領域准教授)

演 題：今からできる健康法―「スモールチェンジ」のススメ―

(4) 協同組合との協力連携

①協同組合事務局長会議の開催

協同組合事務局長、職員等との連絡会議を情報交換等のため開催した。

開催日・会 場	内 容
令和元年 12 月 18 日(水) 鉄工会館会議室	テーマ：『事業継続力強化計画』認定制度について 講 師：山森 博司氏(石川県商工労働部産業政策課) その他：各協同組合傘下企業の景況と課題等について 参加者：18 名

②協同組合事業運営への協力事業

協同組合共同事業への転貸融資を行う。

事業枠：2 億円

限度額：1 組合 20,000 千円

貸付利率：年 2. 175%

貸付期間：1 年以内(継続借入可能)

貸付実績：1 組合 8,000 千円

(5) 石川県鉄工会館管理運営事業

・テナント 11 団体、1 企業が入居し、本県業界発展の発信基地として活用している。

(6) 青年部会支援事業

①総会

開催日：令和元年 6 月 8 日(土)

会 場：金沢東急ホテル

参加者：47 名

②ゴルフコンペ

開催日：令和元年 9 月 7 日(土)

会 場：朱鷺の台カントリークラブ

参加者：20 名

③4 府県合同研修会(工場見学会：石川、福井、富山、京都)

開催日：令和元年 8 月 30 日(金)

見学先：(富山県開催)㈱不二越、コーセル㈱

参加者：17 名

④講演会・研修会

開催日・会 場	内 容
令和元年 8 月 2 日(金) ホテル日航金沢	テーマ：「夢を実現するために」 講 師：馬場 ももこ氏 (セント・フォース アナウンサー) テーマ：「中国経済は米中貿易戦争で崩壊するのか」 講 師：宋 涛氏(金沢星稜大学 経済学部教授) 参加者：31 名
令和元年 11 月 26 日(火) 金沢東急ホテル	テーマ：「IchigoJam 簡単実践プログラミング初級編」 講 師：㈱PFU 人事総務部 CSR 推進部エキスパート 久保田 旭氏 テーマ：「時代の変革期におけるリカレント教育の ススめ」 講 師：金沢工業大学産学連携局 次長 福田 崇之氏 参加者：15 名
令和 2 年 2 月 17 日(月) 石川県 IT 総合人材育成 センター	テーマ：「IchigoJam 簡単実践プログラミング中級編」 講 師：㈱PFU 人事総務部 CSR 推進部エキスパート 久保田 旭氏 参加者：11 名

⑤視察研修会

開催日：令和年 2 月 7 日(金)～8 日(土)

視察先：㈱スギヨ、㈱加賀屋

参加者：20 名

⑥常任幹事会 1 回、幹事会 3 回、納会 1 回開催

⑦次世代経営者育成講座(再掲)

経営・技術の伝承と革新、グローバル化への展開、岐路決断について先輩経営者に話を伺うとともに、工場見学を実施。

開催日	内 容	参加者数
令和元年 7 月 31 日(水)	テーマ：ニッチトップ市場での販路開拓 講 師：㈱ヤスジマ 代表取締役社長 安嶋 勲氏	16 名
令和元年 11 月 19 日(火)	テーマ：スポーツの力で石川を元気に！ 講 師：㈱石川ツエーゲン 代表取締役 GM 西川圭史氏	10 名
令和 2 年 2 月 7 日(金)	テーマ：加賀屋のおもてなし -笑顔で気働き- 講 師：㈱加賀屋 常務取締役 神前 裕氏	19 名

10 行政機関等への要望

要望日	内 容
令和元年 11 月 7 日 (木) ～8 日 (金) 令和 2 年 1 月 21 日 (火)	「予算に対する要望書」を小松市、白山市、野々市市、津幡町、志賀町、宝達志水町の担当部局へ提出 石川県知事、金沢市長へ、会長、副会長より「令和 2 年度予算に対する要望」を行う。

II 令和元年度会員状況

令和 2 年 3 月 31 日現在

会 員	期 首	加 入	解散・退会等	期 末
企 業	726	7	7	726
協同組合	34	0	0	34
計	760	7	7	760